

降誕節第2週 聖餐礼拝

2020年1月5日 第一礼拝(午前8:00～) 聖餐礼拝(午前10:30～) 夕拝(午後7:30～)

前奏	(新聖歌41)		
聖餐の招詞	司	会
※賛美	新聖歌46「わが主よ今ここに」	—	同
聖書交読	交読文53「ルカの福音書第22章」(新聖歌921頁)	—	同
祈	司	会
分餐	(新聖歌53)	—	同
感謝の賛美	新聖歌90「ベツレヘムよ」(b1)	—	同
聖書朗読	『ルカの福音書』10章25-37節(新約134頁)	司	会
黙	—	同
説教	「"だれが"よりも大切なこと」	近	伸之牧師
※応答の賛美	新聖歌366「正しくきよくあらし」(b1)	—	同
感謝の献金	(新聖歌58)	—	同
感謝祈禱	長谷川	睦子姉
諸報告	司	会
※頌栄の賛美	新聖歌63「父御子御霊の」	—	同
※派遣の賛美	新聖歌54「主の祈り」	—	同
※祝福の祈り	近	伸之牧師
※後奏	(新聖歌59-7)		

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立ください)
(機械演奏の場合、楽譜にない表現をする事もあります)

第一礼拝	司会：近 伸之牧師 説教：近 伸之牧師	音響：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉	聖餐準備：片山 健司兄 配餐：片山 健司兄
司集	会：近 伸之牧師 会：横堀 信子姉 (小林 洋子姉)	映像・音響：山崎 敬典兄 聖餐時配餐：片山 健司兄 説教の録画：近 伸之牧師	C S 担当：佐藤 繁実兄 ※掃除当番は右表参照

メッセージガイド

- あなたにとって、「隣人」の範囲はどこまでですか。「隣人愛」にも範囲があると思いますか。
- 祭司、レビ人、サマリア人、それぞれが急いでいた理由を想像してみましょう。その中でサマリア人だけが足を止めた「理由」は何でしょうか。
- この「律法の専門家」の心は、質問の前と後で変わったと思いますか。

今週の暗唱聖句

彼は言った。「その人にあわれみをかけてやった人です。」するとイエスは言われた。「あなたも行って同じようにしなさい。」
(『ルカの福音書』10章37節)

個人、団体からの来信

2020年1月5日

伊藤 仁宣教師、太平洋放送協会、一般社団法人・賛美の園より時節の便り

先週の集会出席者数

12/29(日)	教会学校	幼児男子1 小学男子— 中学男子— 高校男子— 男児計1 成人男性— 幼児女子1 小学女子3 中学女子— 高校女子— 女児計4 成人女性1		
	第一礼拝	男3 女4(求1)	※月に一回、書道教室を開催。	
	第二礼拝(子ども)	男11 女16 男児1 女児4	12/30(月) 月曜家庭集会 (休会) 1/1(水・元旦) 新年礼拝 男7 女11 男児1 女児4	
	夕 拝	男2 女1	1/3(金) シャベリ場夕ビタ (年始につき休会)	
			1/3(金) 金曜祈禱会	男— 女4

諸集会のご案内

	※今月の書道教室は1/20(月)		
月曜家庭集会	1/6(月) 20:00	山崎岩雄兄宅	
ネヘミヤ祈禱会	1/8(水) 19:30	教会堂	司会：渡邊 智子姉
しゃべり場夕ビタ	1/10(金) 13:30	渡邊智子姉宅	問合せ：渡邊 智子姉
金曜祈禱会	1/10(金) 夜	教会堂	

1/12(日) 降誕節第3週

第一礼拝 午前8:00	司会：近 伸之牧師 説教	音響：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉	
教会学校 午前9:00	担当：近 伸之牧師	聖書箇所 ダニエル3:1-30 暗唱聖句 ダニエル3:17	
第二礼拝 午前10:30	司会：伊東 一馬兄 集会：小林 洋子姉 (笹川 清子姉)	映像・音響：片山 健司兄 山岸あけみ姉 説教の録画：近 伸之牧師	感謝祈禱：森田 澄子姉 ※掃除当番は下表参照
教会学校奉仕	1/5[佐藤兄] 1/12[近牧師] 1/19[片山姉] 1/26[佐藤兄] 2/2[片山姉]		
掃除当番順	1/5[有志] 1/12[佐藤姉] 1/19[長谷川姉] 1/26[山岸姉] 2/2[横堀姉]		
主日の予定	新聖歌：9, 89, 251 各会および部会話し合い他		
夕 拝 午後7:30	1/5 [夕拝] 『コリント人への手紙 第一』 5:1-13 1/12 [第一・第二礼拝] 『ルカの福音書』 10:38-42		

報 告

- 本日の予定**
本日は聖餐礼拝を持ちました。新たな年もひとり一人が恵みを携えて証しを立ててゆけますように。礼拝後は昼食をいただき、CS教師会や定例役員会を行います。
- 新年聖会について**
来週1月13日(月・祝)万代市民会館において新年聖会が持たれます。当教会から参加される方々の配車などの確認のため参加確認表を掲示しています。教会に集合する方と、直行される方とで枠を分けてあります。早目のご記入をお願いいたします。
- 先週の来会者**
12月29日(日)第一礼拝に諸橋ミヤさん(諸橋兄のお母さま)が出席、第二礼拝に須田瑞希さん(敬和高2年)が出席されました。感謝します。
-

ご存じの方が多いと思いますが、京都の竜安寺というお寺に、石庭という名高い庭があります。油土塀に囲まれた約330平方メートルのその庭には、真っ白い砂の中に大小15の石があって、それが5つの群れに分けて配置されています。そしてどの角度から見ても必ず、どれかの石が隠れるように工夫されているのだそうです。人は自分の心を全部知ることができない、ということを表わすとともに、隠されている自分の本当の心をこの石に映し出し、悟ることができるとも言われています。一口に庭と言っても、なかなか哲学的であるのに驚かされます。

それにしても人の心というものは不思議なものです。目に見ることはできませんが、その名前や、また顔つき体つきにも、服装にも持ち物にも、部屋にも文章にも筆跡にも、そして話す言葉などにも、ある程度映し出されるものではないでしょうか。そう考えると、怖いような気さえできます。と言いますのは、自分を含めて人の心ほど、怪しげな、えたいの知れないものはないと思えるからです。

旧約聖書のエレミヤ書の17章を見ますと、文語体ですが、「心はすべての物よりも偽る者にしてはなはだ悪し。誰かこれを知るをえんや」と記されています。心は誰も知ることができない

ほどつかみにくいもの、すべての物よりも偽る者だとさえ聖書は言明しているのです。

だからでしょうか、伝道者パウロは「心の一新によって自分を変えなさい」(ローマ12:2)と勧めています。実際のところ「自分を変える」というのは容易ではありません。時々、洋服の色を変えとか、髪型を変えとか、部屋の模様替えをしてみるとか、自分を変えようとイメージチェンジをはかってみたりもします。しかしそれはあくまで一時的で、表面的でしかありません。根本的に変わるわけではありません。聖書では「心の一新によって自分を変えなさい」と勧めているのです。

その「一新」すべき心というのが、「すべての物よりも偽善者」で、しかも「何よりも陰険」(新改訳聖書)なのです。問題は、人間では全く手に負えない心のみにくさ、汚さ、つまり罪にあります。この心の罪の問題が解決されない限り、「心の一新」も「自分を変える」ことも不可能なのです。それを可能にしてくださるのが、唯一、イエス・キリストだと知ったら驚かれるでしょうか。なぜなら、私たちの心の罪の解決のためにキリストは死なれ、そして私たちの「心の一新」のために、死よりよみがえられた方だからです。



ゴッホ「善きサマリア人」(部分)
クレラー・ミュージアム・アムステルダム美術館蔵



ライフライン

毎週土曜日 朝5:15~5:45 BSNテレビにて放送中
★24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592

よへなちけん
1/11(土)「ラーメン屋とキリスト教信仰の再起」饒平名 知賢さん



株式会社イクソス沖縄の代表取締役で、「屋台赤道ラーメン」オーナーの饒平名知賢さんは、二十数年前にラーメン店を屋台からスタートさせました。バブル崩壊と共に一度は倒産を体験しましたが、現在は再起し、沖縄県内にフランチャイズ店を含め9店舗を展開しています。厳選した素材で作られたスープと自家製麺のラーメン、手作り餃子が自慢のお店の様子と、キリスト教信仰が再起に大きな影響を与えたという饒平名さんの体験談を紹介します。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata
BEGiN。ここから始まるあなたの伝道。

豊栄キリスト教会は、ライフラインを祈りと献金で支援しています。

2019年度教会目標 「次世代への継承」

父母の信仰を子どもたちに伝えよう。キリストを信じて生きる幸いを次世代に引き継ごう。

「あなたに仕えているヌンの子ヨシュアが、そこに入るのだ。彼を力づけよ。彼がそこをイスラエルに受け継がせるからだ」(申1:38)

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区

とよさか 豊栄キリスト教会 (牧師 ちか のぶゆき 近伸之)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155

ホームページ: <http://toyosakakyokai.net>

電子メール: info@toyosakakyokai.net

ブログ: <http://toyosakakyokai.sblo.jp>

